

第 I 章 計画の策定にあたって

1. 計画策定の趣旨

奥州市では、子どもがすこやかに成長するため、親と子の愛情や信頼関係を築くことを目標とした、奥州市母子保健計画（平成 30 年度～平成 34 年度）を策定し、妊婦から乳幼児期にかけての母子保健事業を展開してきました。

近年、少子化や核家族化の増加といった家族形態の多様化が進むとともに、共働き世帯の増加など子育て環境の複雑化により、個別の状況に応じた支援が必要となっています。

母子保健に関する国民運動計画「健やか親子 21（第 2 次）」が平成 27 年度から 10 年間を見据えた取り組みとして示されています。

奥州市は令和 5 年度で、奥州市母子保健計画第 2 次が終了となることから、健やか親子 21（第 2 次）に示された課題を踏まえながら、第 4 次健康おうしゅう 21 プランに基づき、安心して子どもを産み、子どもがより健やかに育まれるまちづくりを目標に、奥州市母子保健計画（第 3 次）を策定し、母子保健施策の推進を図っていきます。

2. 計画の位置づけ

この計画は、奥州市健康増進計画「第 4 次健康おうしゅう 21 プラン」に基づき、国の「健やか親子 21（第 2 次）」で示された課題や指標を基本とし母子保健事業を推進するものです。また、奥州市食育推進計画など他計画と十分に連携を図り計画を推進していきます。

上位計画及び関連計画

- ・奥州市総合計画 平成 29～38 年度
- ・第 4 次健康おうしゅう 21 プラン 令和 6 年度～11 年度
- ・奥州市子どもの権利推進計画 令和 2～6 年度
- ・第 3 次奥州市食育推進計画 令和 2～6 年度
- ・奥州市自殺対策計画 令和元年～5 年度
- ・第 2 期奥州市子ども・子育て支援事業計画 令和 2～6 年度
- ・奥州市障がい者計画 平成 30～37 年度

3. 計画期間

計画の期間は、令和 6 年度から 11 年度までの 6 か年計画（最終年度を第 4 次健康おうしゅう 21 プランの期間と同様にする）とし、計画の見直しは令和 10 年度に行うこととします。

4. 奥州市の概要

奥州市は、水沢市、江刺市、前沢町、胆沢町及び衣川村の 5 市町村が合併し、平成 18 年 2 月 20 日に誕生しました。岩手県内陸南部に位置し、北は北上市・西和賀町・金ケ崎町・花巻市、南は一関市・平泉町、東は遠野市・住田町、西は秋田県に接しています。総面積 993.30km²で東西に約 57km、南北に約 37km の広がりがあります。市の中央を北上川が流れており、その西側には北上川の支流である胆沢川によって開かれた胆沢扇状地が広がり、水と緑に囲まれた散居のたたずまいが広がっています。

5. 母子保健をめぐる現状

(1) 人口の状況

① 人口の推移

令和4年9月30日現在、本市の人口は112,129人で、平成18年より約17,000人少なく、人口減少が続いています。世帯数においては平成18年国勢調査時より増加し、一世帯あたりの人員は2.41人と減少が続いており、核家族化が進んでいます。

② 人口の構成（年少人口）

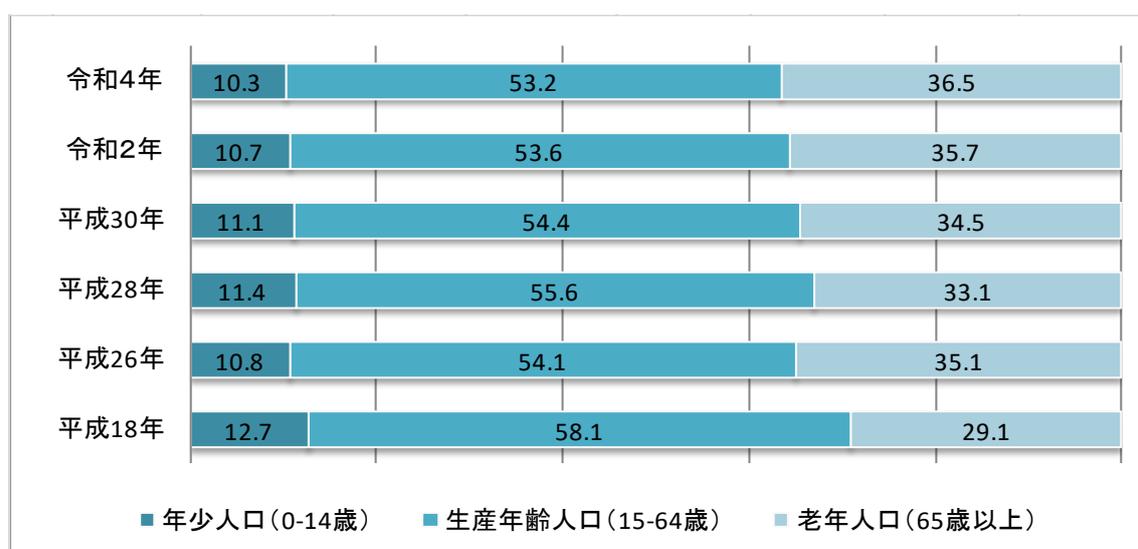
年齢別人口を見ると、0～14歳の年少人口は平成18年17,629人から令和4年11,513人と6,116人減少し、総人口に占める割合は、平成18年13.6%から令和4年10.3%に減少しています。15～64歳の生産年齢人口は、平成18年76,271人から令和4年59,679人と16,592人減少し、総人口に占める割合は、平成18年58.9%から令和4年53.2%に減少しています。一方、65歳以上の老年人口については、平成18年35,457人、令和4年40,937人と5,480人増加、総人口に占める割合は、平成18年27.4%から令和4年36.5%と増加しており、急速に少子高齢化が進んでいます。

人口世帯数の年次推移

年	世帯数	1世帯あたりの人口	人口			年齢別人口			
			計	男	女	0-14	15-64	65-	不詳
平成18年	42,744	3	129,415	62,057	67,358	17,629	76,271	35,457	58
平成24年	43,723	2.86	124,914	60,126	64,788	15,431	70,461	36,483	176
平成25年	44,049	2.81	123,863	59,634	64,229	15,104	69,185	37,028	176
平成26年	44,291	2.77	122,645	59,029	63,616	14,328	69,496	38,821	
平成27年	44,539	2.73	121,427	58,509	62,918	13,974	68,023	39,430	
平成28年	44,855	2.68	120,328	58,098	62,230	13,674	66,873	39,781	
平成29年	45,035	2.64	119,115	57,519	61,596	13,329	65,539	40,247	
平成30年	45,139	2.60	117,545	56,855	60,690	12,992	63,995	40,558	
令和1年	45,550	2.55	116,321	56,487	59,834	12,583	62,957	40,781	
令和2年	45,803	2.51	114,876	55,824	59,052	12,302	61,581	40,993	
令和3年	46,076	2.46	113,458	55,175	58,283	11,891	60,538	41,029	
令和4年	46,440	2.41	112,129	54,648	57,481	11,513	59,679	40,937	
水沢	24,258	2.24	54,422	26,296	28,126	6,015	30,490	17,917	
江刺	11,046	2.44	26,959	13,328	13,631	2,502	13,816	10,641	
前沢	4,691	2.71	12,724	6,220	6,504	1,357	6,359	5,008	
胆沢	5,106	2.81	14,331	7,006	7,325	1,347	7,283	5,701	
衣川	1,339	2.76	3,693	1,798	1,895	292	1,731	1,670	

資料：奥州市政策企画課統計係発表（令和4年9月30日現在）

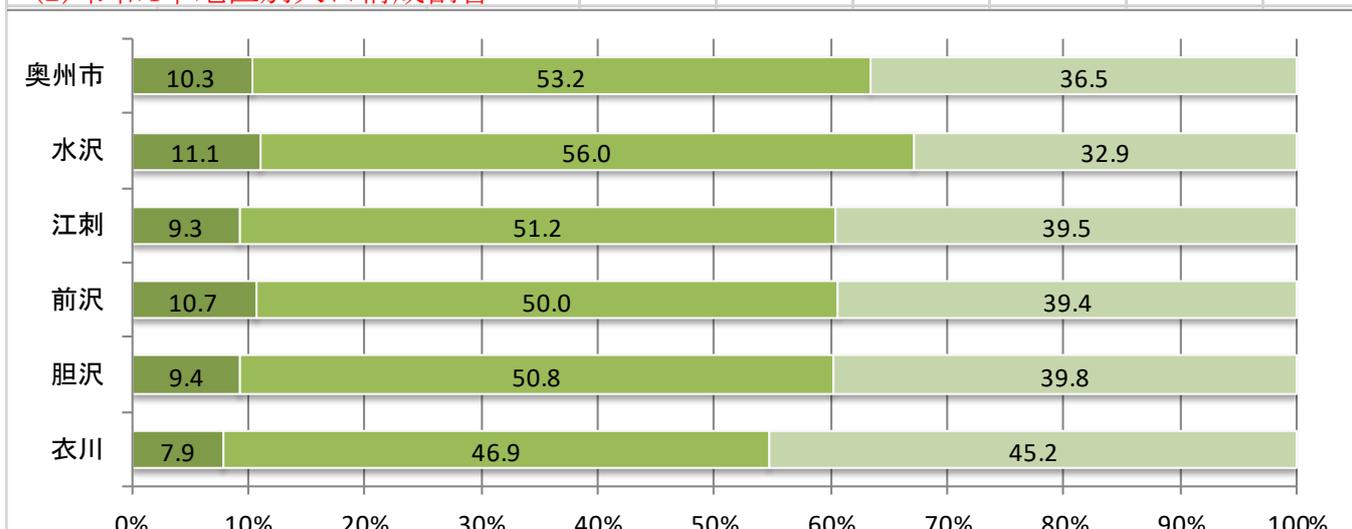
年齢別人口割合の推移



資料：奥州市政策企画課統計

各自治区の年齢別人口割合

(2) 令和4年地区別人口構成割合



資料：奥州市政策企画課統計（令和4年9月30日現在）

(2) 人口動態

① 出生の動向

出生数は、平成28年766人から令和3年には596人と減少し、出生率も全国が6.6に対して、奥州市は5.3と低くなっています。合計特殊出生率をみると奥州市が令和3年1.56に対し、岩手県は1.46、全国1.30で、岩手県及び全国より高くなっていますが、人口を維持するために必要とされる2.08を大きく下回っています。低体重児出生は僅かに増加となっています。

② 死亡（周産期死亡率、乳児・新生児死亡率）の動向

乳児死亡率は、令和3年1.7と全国と同じです。新生児死亡率は、平成28～令和3年は0となっています。死産率は、令和3年18.1と全国、岩手県の数値を下回りました。周産期死亡率は、令和元年、3年とも0と岩手県の2.9、全国の3.4より低くなっています。

③ 婚姻率・離婚率

令和3年の婚姻率2.9は岩手県3.1、全国4.1より下回っています。離婚率は令和3年1.10と岩手県1.22、全国1.50より低くなっています。

人口動態

区 分	年 次	奥州市			岩手県	全国
		平成 28 年	令和元年	令和 3 年	令和 3 年	令和 3 年
人 口		118,281	114,246	111,508	1,196,277	122,780,487
出 生	総 数	766	623	596	6472	811,622
	率(人口千対)	6.5	5.5	5.3	5.4	6.6
	男	402	310	299	3,290	415,903
	女	364	313	297	3,182	395,719
低体重児 出 生	総 数	73	63	62	609	77,539
	率	9.5	10.1	10.4	9.4	9.2
死 亡	総 数	1,683	1,703	1,748	17,631	1,439,856
	率(人口千対)	14.2	14.9	15.7	14.7	11.7
	男	798	802	838	8,686	738,141
	女	885	901	910	8,945	701,715
自然増加	総 数	△917	△1,080	△1,152	△11,159	△628,234
	率(人口千対)	△7.8	△9.5	△10.3	△9.3	△5.1
乳児死亡 (再掲)	総 数	0	0	1	10	1,399
	率(出生千対)	0	0	1.7	1.5	1.7
	男	0	0	0	5	762
	女	0	0	1	5	637
新生児死亡 (生後 28 日未満) (再掲)	総 数	0	0	0	6	658
	率	0	0	0	0.9	0.8
死 産	総 数	22	14	11	129	16,277
	率(出生千対)	27.9	19.0	18.1	19.5	19.7
	自 然	11	5	5	70	8,082
	人 工	11	9	6	59	8,195
周産期 死亡	総 数	4	0	0	19	2,741
	率(出産千対)	4.0	0	0	2.9	3.4
	妊娠 22 週以後の死産	4	0	0	13	2,235
	早期新生児死亡 (生後 7 日未満の死亡)	0	0	0	6	506
婚 姻	総 数	453	389	325	3673	501,138
	率(人口千対)	3.8	3.4	2.9	3.1	4.1
離 婚	総 数	180	183	123	1,459	184,384
	率(人口千対)	1.45	1.39	1.10	1.22	1.50
合計特殊出生率		1.64	1.67	1.56	1.46	1.30

資料：全国は厚生労働省「令和 3 年人口動態統計」、奥州市及び岩手県は岩手県保健福祉部「令和 3 年保健福祉年報」

注) 合計特殊出生率は、全国が単年度値、奥州市及び県が 5 か年の平均値となる。